

移植外科

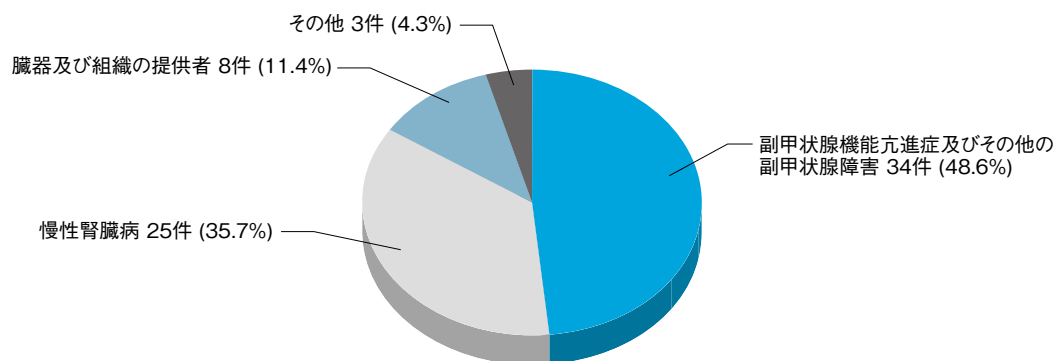
1. 概要

2010年4月より移植外科が標榜されて以来、移植外科医2人体制であったが、2012年5月に大塚聡樹医師（15年間勤務）が異動となり、移植外科医は1人となった。2012年10月からは東三河において唯一の腎移植認定施設となってしまったため、当地域の献腎移植登録患者の待機期間中のフォローアップは当院のみで行っている。また、他院で移植された腎移植患者や肝移植患者の定期通院も受け入れており、東三河だけでなく全国の移植施設との間で病診連携がなされている。生体腎移植目的の紹介患者は年々増加しており、今後、腎移植症例はさらに増えてゆくものと思われる。また、高カルシウム血症に伴い尿路結石や骨折を繰り返す原発性副甲状腺機能亢進症や、長期透析に伴う二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺手術（2018年：23例）も年々増加しており、近隣透析施設との病診連携も密に行われている。

（部長 長坂 隆治）

2. 新規登録疾患

総数：70件



3. 活動報告

(1) 患者状況

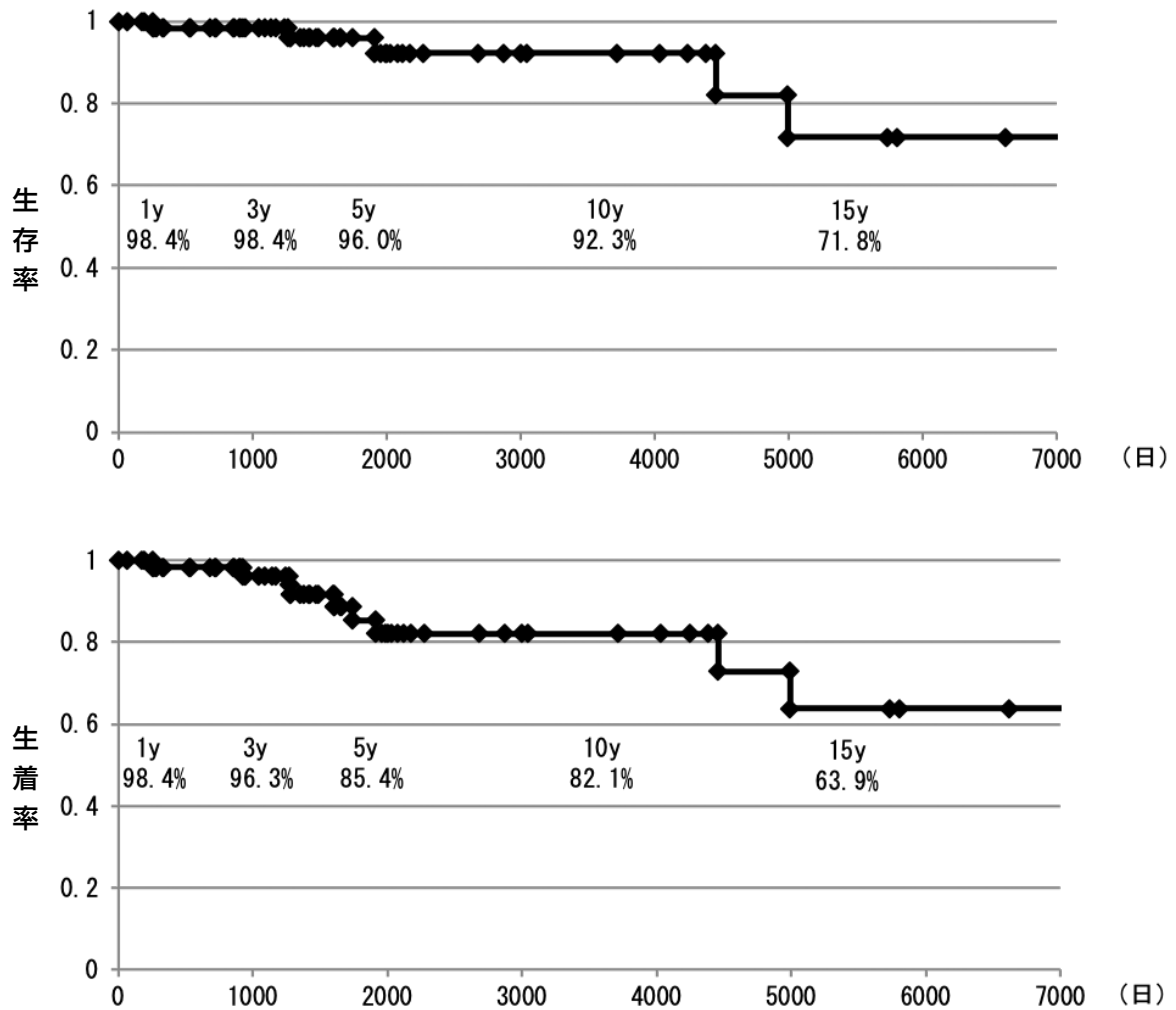
年間外来患者数	1,419人	年間外来新患者数	61人
年間入院患者数	563人	年間入院新患者数	58人

(2) 外来患者の状況

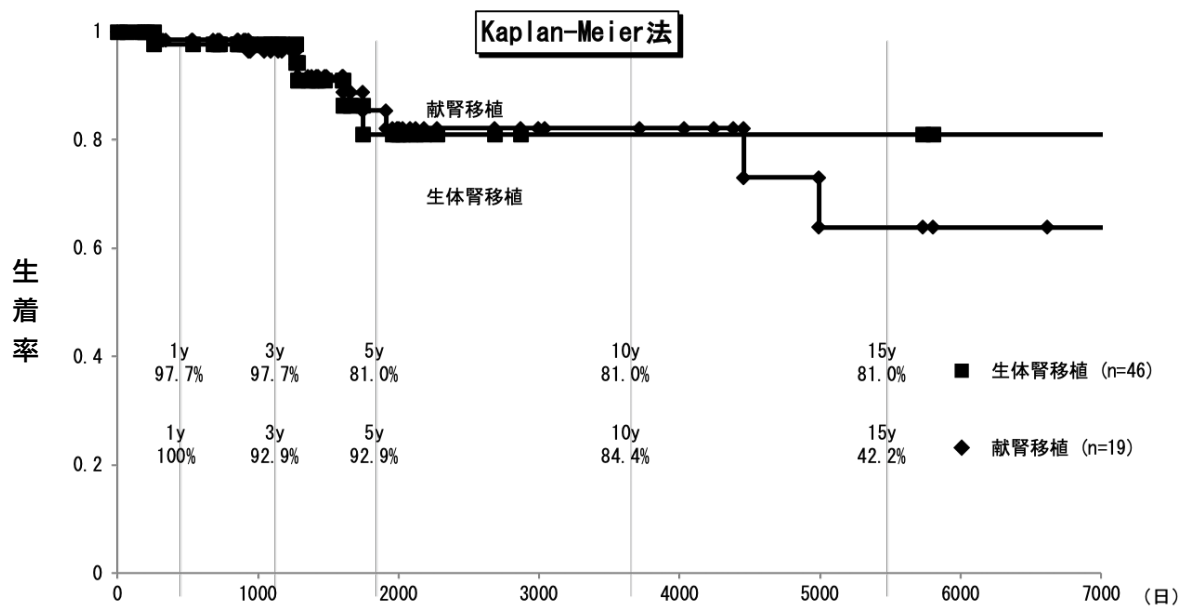
	疾 患 名	件 数 (件)
1	腎移植後	72
2	肝移植後	9
3	脾移植後	1
4	献腎移植登録外来	105
5	副甲状腺手術後	99
6	生体移植ドナー術後（肝臓、腎臓、脾臓）（当院外患者）	11

（2019年3月1日現在）

(3) 当院腎移植症例の生着率と生存率 (2019年3月現在, N=65)



(4) 当院腎移植症例の生着率 (生体腎移植 vs 献腎移植) (2019年3月現在, n=65)



学会発表（医局）

<移植外科>

No.	演題名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	移植臓器機能喪失後のトレーシングについて	共同演者	長坂 隆治	第51回日本臨床腎移植学会	神戸市	2018/2/15	
2	腎移植後に大腿静脈血栓症および急性肺血栓塞栓症を合併した一例	筆頭演者	長坂 隆治	第51回日本臨床腎移植学会	神戸市	2018/2/16	
3	昨今、増えつつある無症候性原発性副甲状腺機能亢進症 でもその多くは無症候性ではなかった	筆頭演者	長坂 隆治	第40回東三医学会	豊橋市	2018/3/3	
4	副甲状腺全摘出手術に対するMPR画像と3D画像による術前評価の有用性について	筆頭演者	長坂 隆治	第118回日本外科学会定期学術集会	東京都	2018/4/7	
5	地方総合病院の血液浄化センターにおける(一時的外来透析閉鎖に伴う)患者数推移の考案	共同演者	長坂 隆治	第63回日本透析医学会学術集会・総会	神戸市	2018/6/29	
6	度重なる外シャントトラブルの末に、中心静脈植込型カテーテル設置に移行した症例	筆頭演者	長坂 隆治	第63回日本透析医学会学術集会・総会	神戸市	2018/7/1	
7	献腎移植登録継続外来の今後のあり方について	筆頭演者	長坂 隆治	第54回日本移植学会総会	東京都	2018/10/4	
8	移植後臓器機能喪失後及び臓器提供者の転帰についての管理についての提言	共同演者	長坂 隆治	第54回日本移植学会総会	東京都	2018/10/4	
9	副甲状腺腫大腺の術前CT局在診断におけるMPR画像(軸位断・冠状断・矢状断)評価の有用性	筆頭演者	長坂 隆治	第51回日本甲状腺外科学会学術集会	横浜市	2018/10/25	

研究会発表（医局）

<移植外科>

No.	演題名	区分	氏名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者 区分
1	E-VAS データ解析により明らかになった献腎移植登録における問題点	筆頭演者	長坂 隆治	第29回東海北陸腎不全治療研究会	名古屋市	2018/3/10	
2	献腎移植登録における問題点(E-VASデータ解析より)	筆頭演者	長坂 隆治	第34回腎移植・血管外科研究会	鹿児島市	2018/5/25	
3	すべての画像モダリティーで評価困難であったが、3DCT構築により初めて局在診断しえた原発性副甲状腺機能亢進症1例	筆頭演者	長坂 隆治	第21回東海ROD研究会	名古屋市	2018/8/4	
4	副甲状腺全摘手術に行われる前腕筋肉内自家移植術式の工夫	筆頭演者	長坂 隆治	第10回二次性副甲状腺機能亢進症に対するPTx研究会学術集会	東京都	2018/9/22	
5	豊橋市民病院における抗HLA抗体測定 の現状	筆頭演者	長坂 隆治	東海・北陸腎移植セミナー	名古屋市	2018/12/1	

講演（医局）

<移植外科>

No.	演題名	演者名	学会・研究会名	開催地	発表年月日	演者区分
1	初心にもどって健康管理を考えよう、感染症に対する心構え！	長坂 隆治	第116回移植セミナー	豊橋市	2018/4/22	
2	臓器提供症例報告	長坂 隆治	第53回愛知県施設内移植情報担当者会議	名古屋市	2018/6/4	

論文・著書（医局）

<移植外科>

No.	題名	区分	氏名	著書名	演者 区分
1	昨今、増えつつある無症候性原発性副甲状腺機能亢進症でもその多くは無症候性ではなかった	筆頭著者	長坂 隆治	東三医会誌. 2018;46-49.	